



# しゃっぴーニュース

〈4号〉 2019. 9. 19

9月になっても暑さは続いています。台風の影響もひどく、国体に出かけた選手のホテルも停電中だったとか。早く復興してほしいですね。

## インターミドル（全中）の報告

8月17日から3日間、京都アクアアリーナで行われた「第59回全国中学校水泳競技大会」は、「君の夢 かなえる場所が 近畿にある」のスローガンのもと、全国から977名の中学生スイマーが集結し、熱戦が繰り広げられました。愛知県からは、43名の選手が参加しました。競泳の部では、個人7名、リレーチーム1チームが、上位8位までに入賞し、活躍しました。おめでとうございます。



〈来年は愛知で開催です〉

なお、坂本 琉耶くん（南山中）は、100m・200m自由形の2種目で優勝しました。

\*坂本君といえば、2015年7月、事務局ニュース5号で、インタビューした選手です。当時小学校5年生で、県JOの10才以下で6種目出場、6冠を達成しました。表彰台で手を振っていた君は、もう中学3年生なんですね。全国JOでメダルをとること、そして将来はオリンピック選手にという夢に向かって、今も頑張っていることが、とてもうれしく思いました。これからの活躍も期待したいと思います。頑張れ!!

## スポーツマスターズの報告

## 愛知県 男女総合 準優勝 の快挙



岐阜メモリアルセンター長良川スイミングプラザにて、8月31日・9月1日、日本マスターズ2019 ぎふ清流大会が行われました。一週間前から天気予報では雨、晴れははっきりしない予報でしたが、大会当日は、時より晴れ間もある曇り空で、屋外プールとしては、最高のコンディションでした。大会参加者989名で、愛知県からの参加者は隣の県ということもあり、過去最高の男子99名、女子42名の計141名となりました。また、専属トレーナー二人の協力もありました。

大会1日目から、飯田彰選手のマスターズ日本新記録突破、小林良選手のマスターズ世界新記録突破の快挙、他の選手も上位入賞者が多数生まれ得点を加算していきました。両日ともに混合リレーから男女の出場する全てのリレー種目に入賞するなど、泳ぐ選手はもちろん、スタンドで応援する愛知県選手団も頑張ってくれました。

結果は、優勝した神奈川県には及びませんでしたが、男女総合得点810点で準優勝を獲得しました。参加された選手みんなが獲得したことに喜びを分かち合い、会場を後にしました。

来年は、9月5・6日、愛媛県松山市で開催されます。道後温泉で疲れを癒しながら、大会に出場するのはどうでしょうか？ 今回参加された選手の皆さん、どうしても仕事等で参加できなかった選手もお疲れ様でした。\*下記枠内は、初めて参加された方の感想です

個人種目では思ったような成績が残せず、残念でした。それでも、久しぶりに真剣勝負のリレーを泳ぐなど、本当に楽しい二日間を経験することができました。ありがとうございました。(H・Kさん)

「岐阜県だから出てみようよ」と、チームメイトに誘われて参加しました。当日は別のチームのスイマーと一緒に参加、飛び交う各地の方言など、普段の大会とは一味違う雰囲気感激しました。愛知県チームとして楽しい時間をくださった皆様、誘ってくださったリーダーにお礼申し上げます。(H・Sさん)

普段参加しているマスターズ大会と違い、別のチームの皆さんと一丸となって競技に参加できたことは、私の中で貴重な経験になりました。また、幅広い年齢の方が一生懸命競技に取り組んでいる姿を見て、私も見習うことばかりでした。愛知県2位に貢献できたことはとても嬉しく、今後も練習に励みたいと思います(K・Mさん)

スポーツマスターズは初参加でしたが、愛知県のエフォームで出場することで、「愛知県のために」という感覚が生まれ、国体みたいで楽しかったです。普段一緒にリレーを組むことがない方とリレーを組んで、ドリームチームのようで気分的にも盛り上がり、良いパフォーマンスが出て良かったです。来年の愛媛大会も、日程調整がつけば出場したいと思います。(N・Nさん)